

誰もが知りたい

ローザンヌ宣教シリーズ

No. 5

難民への伝道

～難民に関するタイ国での報告～

(補足文献資料；共生的任務)
(をめぐして — 山森鉄直 著)



*Let
the Earth hear
His Voice*

**Lausanne
Occasional
Papers**

No. 5

Thailand Report-

Christian Witness to Refugees

Lausanne Committee for World Evangelization

関西ミッション・リサーチ・センター/日本福音同盟

誰もが知りたい
ローザンヌ宣教シリーズ

No. 5

難民への伝道
～難民に関するタイ国での報告～

(1 9 8 6 年)

ローザンヌ宣教シリーズ

邦訳出版の経過

1974年7月、景勝の地、スイスのレマン湖畔ローザンヌで開かれた世界宣教国際会議（ICOWE）は、まさに、近代における宣教の歴史にとって、画期的な意義深い会議となりました。

勿論、世界150カ国から、約4,000人近いキリスト教指導者達が集まって、10日間にわたり、祈りのうちに、宣教大命令について、共に考え、学び、論じ合ったということだけでも、実に特筆すべき事柄であったと思います。

しかし、そこにとどまらず、この会議の後、継続委員会——現在では、それが発展して、70名に及ぶ委員によって構成されるローザンヌ世界宣教委員会（LCWE）となっている——が設置され、今日まで、10年間にわたって、世界宣教や伝道の諸問題を、あらゆる角度から、深く掘り下げ、それぞれ、神学、戦略、コミュニケーション、禱告という分野において、その活動を継続的に推進してきているということは、大いに評価されなければならないことであります。

かく云う筆者も、過去6年間、この委員会の末席を汚させていただき、実行委員の1人としてご奉仕させていただいたのでありますが、LCWEは、特定の団体や組織や教派にかたよらず、あらゆる福音主義者を結集して、世界大の宣教のわざにあずからせることを目的に、今日までその運動を展開してきました。そのよって立つところの信仰的基準は「ローザンヌ誓約」です。これは、世界における福音宣教ということ、単に垂直的にとらえるだけでなく、文化及び社会を、巾広く、グローバルにとらえながら、全人的な救いということ、宣教論的に志向している、現代の福音主義の立場を代表しているものです。

具体的にどのような活動が展開されてきたのかと云いますと、国や地域毎に開かれた伝道会議、特定のテーマをかかげて開かれた研究協議会（コンサルテ

ーション)、さらには、種々の大会などをあげることが出来ます。LCWEでは、こうした会議や会合の成果を、出来るだけ広く、そして草の根レベルの教会や信徒にまで及ぶようにと、ローザンヌ宣教シリーズ(LOP)と銘打って、現在まで24冊に及ぶ報告書を出版してきました。

早くから、英文で出されたこのシリーズの邦訳をと願いつつも、仲々その機会を見出せずにいたところ、関西ミッション・リサーチ・センターの前理事長服部嘉明先生と理事の先生方のご理解とご支援をいただき、また日本福音同盟の全面的なご協力を得て日本語で紹介することが出来るようになり、既にそのうち何冊かが出版されております。私達は、このような有意義な企画が、愛する祖国、日本の諸教会に連なる多くの教職・信徒の方々にとって、時宜を得た、しかも大いに有益なものであることを確信いたしまして、今後も、残りのシリーズの出版に鋭意努力していく所存であります。

もとより、関西ミッション・リサーチ・センター(KMRC)は、その創設当初より、日本という文化と社会の中にありながら、世界的な視野を持った福音主義の宣教研究所として存続してきており、このシリーズの出版だけをもって事足れりとしているわけではありません。しかし、その活動の一環として、この事業を手がけることが出来たことを、主に心から感謝するものです。

どうか「誰もが知りたい」この宣教シリーズを、よくお読み下さり、また宣教に重荷と関心を持つ教友に是非お勧め下さい。

終わりに、このシリーズの邦訳及び出版権を許可して下さったローザンヌ世界宣教委員会と、このシリーズの出版に全面的に協力して下さった日本福音同盟、また側面から支援して下さったノルウェー・ルーテル伝道会に心から感謝の意を表わします。

1984年7月6日

関西ミッション・リサーチ・センター(KMRC)

理事長 古 山 洋 右

— 目 次 —

1. 序 論	1
2. 難民の現状	1
3. 聖書の命令	4
4. 地域教会の役割	7
5. 責任あるキリスト者の行動のためのガイドライン	9
A. 深刻な難民の状況に対する世界中の教会の責任	10
B. 長期化した難民の状況に対する教会の責任	10
C. 避難国及び再定住国における教会への一般的すすめ	11
(i) 情報収集	11
(ii) 難民へのメッセージ	11
(iii) 協 力	12
D. 特別なすすめ	13
(i) 避難国における奉仕の準備	13
(ii) 再定住国における地域教会のためのすすめ	14
E. 不正に対するキリスト者の応答	15
6. 結 論	17
付録Ⅰ 1980年度 世界難民統計	18
付録Ⅱ 出 席 者	20
付録Ⅲ 難民問題に関する世界宣教協議会 (COWE) 声明	21